

新規受託サービスのご案内

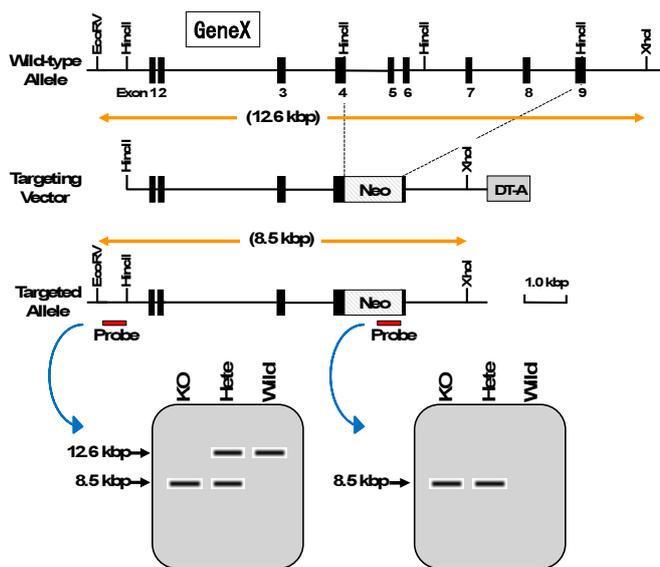
ADRES

愛媛大学学術支援センター
病態機能解析部門
内線：5179

学術支援センター病態機能解析部門では、10月からサザンブロット解析サービスおよびMALDI-TOF 質量分析サービスが開始されます。また、MALDI-TOF 質量分析装置は、個人利用ができるようになりました。是非ご利用ください。

サザンブロット解析サービス

本サービスでは、ゲノムDNAの調製、プローブの作製、プロットング、プローブの標識、検出をお手伝いします。また、RFLPによる遺伝子多型解析も可能です。



担当：藤野

※ゲノム編集技術により、相同組換えによる遺伝子改変動物や細胞が容易に得られるようになりました

相同組換え技術を用いて作成された
コンディショナルKO及びノックイン動物・細胞など

変異アレルとオフターゲットの確認には
PCRによる解析だけでは不十分

サザンブロット解析が必須

サザンブロット解析には
RI 標識法をオススメします

Non-RI法に比べて...

- ・高感度
- ・低バックグラウンド

料金設定

10サンプル、同一ゲル上で解析の場合
約6万円前後（※使用する制限酵素で変わります）

①	ゲノムDNA調製（サザンブロット解析用）	300円/sample
②	ゲノムDNAの制限酵素処理 +別途、制限酵素購入費用が必要	100円/sample
③	サザンブロット解析（Cold）・メンブレン作成	4,200円/membrane
④	サザンブロット解析（Cold）・プローブ作成 +別途、プライマーの合成費用が必要 （※PCR増幅用テンプレートの持ち込みが必要）	1,500円/probe
⑤	サザンブロット解析（Hot）・ハイブリ及び検出など +別途、 ³² P-dCTP購入費用が必要（35,200円～） +別途、RI棟使用料が必要(1,850～7,400円上限) +別途、RI廃棄物処理費用が必要（1,500円程度/回）	4,700円/membrane

MALDI-TOF 質量分析 学内利用料金

担当：藤井



MALDI-TOF 質量分析装置
AXIMA-TOF² (島津)

AXIMA-TOF² (島津) セルフ測定・・・15分 600円

病態機能解析部門に設置しているMALDI-TOF質量分析装置の学内利用料金が新設されました。機器の真空待機時間は利用時間には含まれません。ご利用にあたっては、ADRES共同利用機器予約システムからご予約ください。なお、初回は必ず使用方法の説明を受けていただきます。

MALDI-TOF 質量分析関連受託サービス

【MALDI-TOF 質量分析受託サービス】

1サンプル 400円

ステンレス製のサンプルプレートにスポットされたサンプルを、担当職員が分析依頼書に従って分析いたします。

サンプルプレートは、ADRES物質科学部門と、遺伝子解析部門から借りることができ、依頼者ご自身でサンプルをスポットし、プレートを学内便でADRES病態機能解析部門宛にお送りください。

【タンパク質ゲル内消化受託サービス】

基本料金3,000円 + 600円 × サンプル数
(1件のご依頼で最大28サンプルまで)

SDS-PAGEで分離されたタンパク質を還元・アルキル化し、プロテアーゼ処理を行います。

CBB染色されたゲルから分析したいバンドやスポットを切り出して、ゲル片を分析依頼書とゲル画像と合わせてADRES病態機能解析部門までご提出ください。

